

景観創造プロジェクト「八幡界隈のまちなみ景観の将来像を考える」活動報告概要

テーマ…門前町らしい歴史と伝統が薫る、古き良き懐かしい街並み景観の創造

もりおか八幡界隈まちづくりの会

I. 歴史ある町「もりおか八幡探検フォーラム!!」による景観点検(29.12.16)

景観創造プロジェクト

歴史ある町「もりおか八幡探検フォーラム!!」

平成29年12月16日(土) 参加者募集

「八幡探検から景観点検名として景観提案へ」お正月まで残り15日という僅ただしく、そしてグッと冷え込んでくるこの季節に、八幡界隈を元気に探検して、未知の八幡を発見しよう。そして、八幡らしい景観とはどのような景観か、みんなで楽しく考えてみよう。



- 参加者数～30名(うち高校生7名、大学生2名)、ほかスタッフ含み計35名
- 実施手法～LINEグループでの共有写真とポストイットを活用したKJ法によるワークショップ ⇒ 5つのグループに編成 ⇒ 街歩き&写真撮影 ⇒ ワークショップ ⇒ 発表会

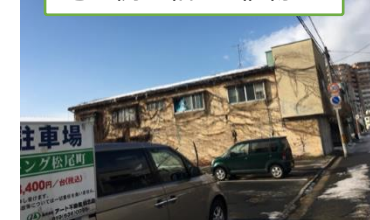
【評価】

- 総体としては、門前町らしい、あるいは歴史と伝統が薫る景観にマッチした建物が比較的多く、新しい建物ほど、周囲との景観に配慮した造りになっているということがわかった。
- リノベーション物件も増加しつつあり、周囲の景観に配慮した街並みを創造する土壌が整いつつある。
- 一方、築後年数が長い民家や空き店舗など、修繕の手が入っていない建物や、古い看板、あるいは統一性が無い建物が連なっている場所があるなどの課題も見受けられる。

良い例～漆喰の壁と瓦の家



悪い例～枯れた植物



II. 門前町景観まちづくりプラン



景観における照明利用のイメージ

店舗や家々の外は白灯りが調音的に景観を彩る。構図ある照明設計

店先のイメージ別

字づくり灯り(店舗内)

歴史的な街路景観地区で使用できる色彩

使用できる色彩の幅(ランダムに異なる)

黄(Y)系 彩度4以下	赤(O)系 彩度4以下	青(B)系 彩度4以下
緑(G)系 彩度2以下	紫(P)系 彩度2以下	白(W)系 彩度2以下

【取組みポイント】

- 統一意匠の門灯整備**
夜道をゆく人にあたかみのある灯りを提供し、門前町の統一感を形成する
- 門前町らしい表情の創出**
商店や住宅の表通り側の見せ方を工夫…修景整備
- 建物や看板の色彩**
使用可能な色彩のガイドラインを明示
- 建物や工作物は通りを圧迫しない高さ・ボリュームに**

III. 今後に向けた取組み課題

- 門前町としての景観イメージの共有**
 - 景観フォーラム継続実施によるイメージ共有
 - まちづくりかわらばんを活用したイメージ伝達
 - リノベーション物件の見学会の継続実施
- 門灯設置を切り口とした景観形成と深度あるイメージ共有**
 - 統一意匠の門灯設置場所の拡大
 - 「門灯通り」の昼、夜の風景をイメージフォトとして拡散
- 見せ方の工夫からリノベまでの各戸別取組みへのアシスト**
 - 「門前町景観まちづくりプラン」を広く周知
 - 実際の各戸別の取組みをアシスト